

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	上山	雲海を利用したくても、運転できない人は行けない。バスに乗るには中磯まで行かなければいけない。バスの運行を考えてもらえないか。	英田バス上山線は、福本・上山間が水・土曜日にあり、福本に出る便が中心となっています。雲海の管理手法が決まる中で、再建するときの検討課題となります。	市民部
英田	上山	看護学校など教育機関の誘致を進めているが、地域との連携ができないか。過疎地から人材をつくりだす教育の隙間に地域住民が関与できれば、仕事にもつながっていく。	看護師、柔道整復師等を養成する学校の誘致を進めています。放課後、休日に社会奉仕活動をしたり、教えあい交流することは大歓迎。実際に来てから、サービス内容を示して売り込んでもらえれば良いと思います。	企画振興部
英田	上山	小井原は人口33人で65歳以上が70%の限界集落になっている。愛育委員をしてもらっていた30歳の女性が他地域に嫁いだため、運転のできる女性が70代の2人と60人の1人になり、同じ人に役を押し付けられない。愛育・栄養委員の選定について自治振興協議会として救済策はないか。	愛育・栄養委員については、まわりと連合可ですが、ない袖は振れないので、相手次第ではあります。②男女は問いません。福祉の原点と言える民生委員は大丈夫ですか。愛育・栄養委員はより良いサービスを目指す側面があります。充足状況を調べ、保健福祉部長から支所に情報を提供します。	保健福祉部
英田	上山	獣害対策で半額補助の制度があるが、猟師を増やす方策はないか。	市内に307人の狩猟免許保持者があり、40人増え、9割はわな猟です。狩猟免許取得費用に対して半額の補助をしており、攻めと守りの両面で、積極的に支援していきたい。猟をする気持ちのある協力隊がほしいという地域もありました。平成27年度から、毎年登録に係る狩猟税も、駆除に積極的に協力いただける方は半額や全額免除になるよう対策を行っています。	経済部
英田	上山	雲海温泉の湯は非常に良いと聞くが、入浴客が休むところがない。以前は大広間で将棋やカラオケをしていたが塞がれている。早く復活してほしい。	食事をしたいということも含め、多くの地域の方が共有する意見です。平成28年度当初予算に改修予算を計上しています。	経済部
英田	上山	雲海のキャンプ場の運営の委託を受けていたが、温泉、食事ができなくなって、客が激減し赤字が補填できないので、27年度でお返ししたい。毎年元旦に行ってきた日の出まつりは、財源の入湯税が減って資金不足になったため、実行委員会として28年度は中止との結論になった。以前は花火に50～60万円充てていたが、切り詰めて20万円までの予算で、無償でまかなっても収入がなく実施が困難になった。	大芦高原キャンプ場については、敷地内の電気配線等の老朽化が著しくことから、調査・検討後に修繕する予定です。	経済部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	上山	全部雲海がらみであり、一時も早く正常経営にしたい。今後のスケジュールは？	元市長の訴状を提出し、裁判所が受理しました。運営形態は平成28年度に検討したい。※回答の内容は行政懇談会開催時点	経済部
英田	上山	雲海を元に戻して黒字経営になると思うか。	抱え込み過ぎていた黒字にならない部分を切り離したい。上山は有名になってきており、取り組もうとしている社会実験がプラスになると思います。人災で迷惑をかけているのなら、引き下がれません。雲海が管理していた体育館等のスポーツ施設については、平成28年度から所管をスポーツ振興課に移管し、経費削減することとしています。	経済部
英田	上山	旧道拡張もお願いしたい。	中組から上山神社にかけては、H28年度設計し、H29年度以降に工事を予定です。	建設部
英田	上山	道路が壊れ、白線が消えているところがあり寂しい。湯布院が有名だが、観光地で売り込むなら整備が必要。	H27年度で一部を実施しているが、残りは状況により対応していきたい。	建設部
英田	上山	道路は全域悪い状態で、でこぼこだらけ。上山環状線を造るときに、大型車両が通ってぼろぼろになった。でこぼこだけでも直してほしい。	H27年度で一部を実施しているが、残りは状況により対応していきたい。	建設部
英田	上山	2か月前に道路修繕を一部してもらったが、完了していない。	一部舗装し、残りはH28年度予算に計上しています。	建設部
英田	上山	協力隊が草刈りをしてきているが、秋の落葉がひどく、水路が詰まる。清掃や側溝のふたができないか。和気町は道の整備が行き届いていて、木が伐採されている。木が道を覆って雪が融けない。	草刈や道路側溝の清掃等は協働の観点に立ち、道路愛護事業を活用するなどして出来るだけ地元において対応願いたい。規模が大きいものや危険を伴うもので地元対応できない場合は、相談してほしい。	建設部 企画振興部
英田	上山	中磯から上は両方から大木が伸びており、2車線なのに1車線しか使えない状態で、落葉で滑る。思いきって木を切る必要がある。	民地内の立木であれば原則は地権者が伐採することとなりますが、地権者が対応困難で、安全上急を要する場合や交通の邪魔になるようなら同意をとってもらいたい。地権者が不明の場合は、区長立ち合いのもとで対応しています。県道であれば県に報告し対応を依頼しています。	建設部
英田	上山	市道は木が垂れ下がって通りにくくなり、側溝はシカ、イノシシが荒らして詰まり、道路が川になる。1回上げればなんとかなる。	具体的な場所をお知らせいただき、対応を検討したい。	建設部

行政懇談会 提言等回答一覧

地域	地区	提言等の内容	回 答	担当部課
英田	上山	和気町は道路行政が徹底していて、奥塩田は細かい所まで舗装して整備されている。	上山は道路整備の重点地区との認識をもっており、H27年度に金合横手線の概略設計を行い、H28年度以降で事業化を予定しています。	建設部
英田	上山	吉備津彦神社より古いとされる由緒ある滝宮神社の氏子だが、2基あるみこしの担ぎ手がいなくなった。祭りを盛り上げる作戦はないか。例えば湯郷ベルの必勝祈願をしてもらえれば、注目度が高まる。	面白い取り組みだと思います。まずは神輿の由来を調査したいと思います。氏子たちが地元出身者に声をかけるなどして祭りを盛り上げる気運作りも必要ではないでしょうか。必勝祈願すれば、願は必ず叶うといった物語も必要かと思います。	教育委員会